

# ご説明資料

2010年1月14日  
職場における受動喫煙防止対策  
に関する検討会

日本たばこ産業株式会社

# 次第

はじめに

普及啓発活動

具体的な分煙環境整備活動

①店頭表示活動

②喫煙場所設置活動

③分煙コンサルティング活動

④未来の分煙に向けた取組

まとめ

一般の職場での対策

顧客が喫煙する職場での対策

国の受動喫煙防止対策に対する要望

## はじめに たばこを吸われる方と吸われない方の共存

たばこの煙は、周囲の方々に、眼、鼻および喉への刺激や不快感などを生じさせることがあります。また、たばこの煙やにおいを好まない方や、乳幼児など煙を避けることができない方にとっては、たばこの煙は多大な迷惑となります。また、人ごみの中での喫煙は、周囲の方々に對し、迷惑であるばかりか危険を与えることもあります。更に、吸殻のポイ捨ては街や自然の美観を損ない、また火が完全に消えていない場合には火災の原因となるおそれがあります。

私たちは、公共場所における適切な分煙等の喫煙をめぐる環境の改善により、たばこを吸われる方と吸われない方が共存できる調和ある社会が実現されることが望ましいと考えています。私たちとしても、そのために引き続き積極的な取組を行っていきます。

(JT websiteより抜粋)

JT website : <http://www.jti.co.jp/corporate/enterprise/tobacco/responsibility/coexistence/index.html>

# はじめに

## 受動喫煙による健康影響

環境中たばこ煙は、喫煙者が吸入した煙（主流煙）の吐出煙と、たばこの先端から出る煙（副流煙）とが、空気中で拡散し、薄められたものです。また、このような環境中のたばこ煙を喫煙者の周囲の人が吸い込むことを「受動喫煙」と呼ぶことがあります。

環境中たばこ煙は、周囲の方々、特にたばこを吸わないの方々にとっては迷惑なものとなることがあります。また、気密性が高く換気が不十分な場所では、環境中たばこ煙は、眼、鼻および喉への刺激や不快感などを生じさせることがあります。このため、私たちは、周囲の方々への気配り、思いやりを示していただけるよう、たばこを吸われる方々にお願いしています。また私たちは、公共の場所等での適切な分煙に賛成し、積極的に支援しています。

一方、環境中たばこ煙は非喫煙者の疾病の原因であるという主張については、説得力のある形では示されていません。環境中たばこ煙への曝露と非喫煙者の疾病発生率の上昇との統計的関連性は立証されていないものと私たちは考えています。また、環境中たばこ煙は、空気中で拡散し、薄められているので、喫煙者が吸い込む煙中の成分の量と比べると、非喫煙者が吸い込む量は極めて少ないものです。動物で発がん性を評価する試験においても、環境中のたばこ煙により、腫瘍を発生させることは極めて困難です。

なお、乳幼児、子供、お年寄りなどについては、特段の配慮が必要です。例えば乳幼児や子供に関しては、未就学期における環境中たばこ煙への曝露と喘息の悪化等の呼吸器症状との関連性について報告した疫学研究が多数あります。乳幼児、子供、お年寄りなどは環境中の物質による刺激に対して特に敏感であったり、また自分で意思表示をしたり場所を移動したりすることが難しい場合があるため、その周りでの喫煙は控えることをお勧めします。

# はじめに 普及啓発活動 分煙に関する普及啓発

website (<http://www.bun-en.com/>)

テレビ広告



吸う人のために。吸わない人のために。  
分煙の取り組みや事例の広がりをご紹介します。

分煙をお考えの方へ

- ① 分煙の基礎知識
- ② オフィスの分煙について
- ③ 飲食店の分煙について
- ④ 家庭の分煙について
- ⑤ 分煙ご相談窓口

あなたにもできる  
分煙サポート!

NEW

自分で作れる  
分煙ポスター

分煙アイテム

## JTの分煙への 考え方

分煙はいろいろな分煙へ。

>メッセージを読む

### 空間分煙



喫煙所内に新しい技術を取り入れることで、煙を喫煙所の外に出さないようにするとともに、より明るく、開放的な喫煙所となるよう工夫をした分煙です。

### 時間分煙



たばこの吸える時間と吸えない時間を設け、喫煙環境を時間で分けるタイプの分煙です。

### 分煙コンサルタント



分煙コンサルタントは、依頼された施設に適した分煙環境の提案や、喫煙環境の問題点について相談を受け、アドバイスを行っています。

### 選択分煙



お店の入り口の表示により、たばこの吸えるお店か、吸えないお店かを予め伝えることで、どのお店を利用するかを選択して頂く分煙形式です。

### 未来の分煙



快適な新しい分煙空間を作る未来のアイデアを一般から募集する「SMOKERS' STYLE COMPETITION」を実施しています。

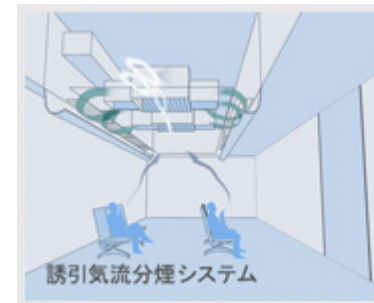
### その他の分煙事例



その他の分煙事例はこちらでご紹介しております。

Copyright © Japan Tobacco Inc. all rights reserved.





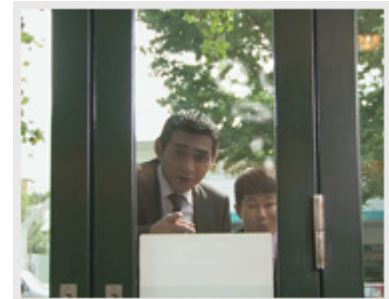
分煙ニュース「空港」編



分煙ニュース「時間帯」編



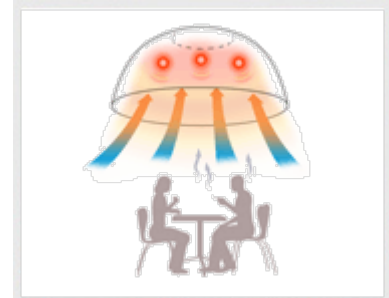
分煙ニュース「分煙ポリシー」編



分煙ニュース「自分で選べる」編



分煙ニュース  
「広がる分煙施設」編



分煙ニュース「アイデア」編

# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ①店頭表示活動

### 選択分煙について

## 選択分煙 について

お店の入り口の表示により、たばこの吸えるお店か、吸えないお店かを予め伝えることで、どのお店を利用するかを選択して頂く分煙形式です。

JT 吸う人のために。吸わない人のために。 分煙をお考えの方々へ

分煙の基礎知識 ● オフィスの分煙について ● 飲食店の分煙について ● 家庭の分煙について ● 分煙ご相談窓口

トップページ : JTの分煙への考え方 : 空間分煙 : 時間分煙 : 分煙コンサルタント : **選択分煙** : 未来の分煙 : その他の分煙事例

### 選択分煙について

お店の入り口の表示により、たばこの吸えるお店か、吸えないお店かを予め伝えることで、どのお店を利用するかを選択して頂く分煙形式です。

自分で作れる分煙ポスター **NEW**

分煙アイテム

分煙ニュース「分煙ポリシー」篇  
※CD等の発売予定はありません

分煙ニュース「自分で選べる」篇  
※CD等の発売予定はありません

たばこが吸えないお店のサイン例

分煙のお店サイン例

Copyright © Japan Tobacco Inc. all rights reserved.

# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ①店頭表示活動

### 自分で作れる分煙ポスター



吸う人のために。吸わない人のために。  
分煙の取り組みや事例の広がりをご紹介します。

分煙をお考えの方へ  
① 分煙の基礎知識 ② オフィスの分煙について ③ 飲食店の分煙について ④ 家庭の分煙について ⑤ 分煙ご相談窓口

トップページ : JTの分煙への考え方 : 空間分煙 : 時間分煙 : 分煙コンサルタント : 選択分煙 : 未来の分煙 : その他の分煙事例

#### 自分で作れる 分煙ポスター



タイプ 形 文字編集 背景 アイコン 印刷

ベースとなるタイプを選択できます。



禁煙時間帯  
11:00~14:00  
喫煙時間帯  
14:00~20:00



禁煙席  
1階  
喫煙席  
2階





時間分煙 空間分煙 禁煙 喫煙

Copyright © Japan Tobacco Inc. all rights reserved.



喫う人  
のために、  
吸わない人  
のために、

## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ②喫煙場所設置活動(空港)

#### 成田国際空港 国際線（千葉県）

年間3,200万人の利用者数を誇る成田国際空港。こちらの国際線第2ターミナル本館3階・国際線搭乗待合室に、「スモーキング・ラウンジ」がオープンしました。

今回ラウンジが設けられたのは、これまで喫煙所がなかった北側出国審査場のすぐ隣。たばこの煙やニオイを外部にもらさぬよう排気設備などを備えました。

(2006年1月設置)



#### 新千歳空港（北海道）

年間1,800万人以上の乗客が利用する、新千歳空港の旅客ターミナル2階・ホールディングルームに、5カ所設けられた喫煙スペースです。内部には、天井部で気流を制御する“誘引気流分煙システム”を導入。これにより、ドアがなくても、煙やニオイが喫煙スペース外へ漏れることはありません。

灰皿の周囲には、ミッドセンチュリーなチェアも配置され、待ち合い中に安らぎの時間を演出してくれます。

(2003年10月設置)



# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ②喫煙場所設置活動(駅)

### 阪急梅田駅構内喫煙所（大阪府）

阪急梅田駅の構内・中央改札を入って右奥のスペースに新設された”Station Lounge”です。

ラウンジの先には、スタンディング形式で喫煙できるモニュメントが飾られ、それらを囲むようにベンチも配置。始発～終電まで駅のオープン時間に合わせ、いつでも利用することが可能であり、人々の待ち合わせスポットにもなっています。

（2008年12月設置）



### 八重洲地下街（東京都）

東京駅に直結する八重洲地下街内／オレンジ・ロードの南北に設けられた喫煙スペースです。カウンター式灰皿&スタンド灰皿が設置された「サウススポット」と、スタンド灰皿のみで構成された「ノーススポット」の2カ所があり、10:00～22:00までの利用が可能となっています。

いずれも緊急時の避難場所に指定されているため、完全なオープン・スペースになるように、出入り口や一部の壁面が、収納式の構造になっています。

（2007年10月設置）



# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ②喫煙場所設置活動(オフィス)

### 丸の内パークビルディング（東京都）

ショップやレストランに加え、丸の内に芸術・文化を発信する「三菱1号館美術館」や、緑豊かな広場を備えるオフィスビルの5階に喫煙スペースが新設されました。

1つの大きな個室のなかに存在するのは、それぞれが異なる表情を持った4つのコーナー。出入り口のスタンディング・スペースをはじめ、“プラズマ・ディスプレイ”の下のベンチ・コーナー、窓際のテーブル・スペース、個室奥のソファ・コーナーと、1人から多人数まで、個々のシチュエーションに応じて選択・利用することができます。

(2009年5月設置)



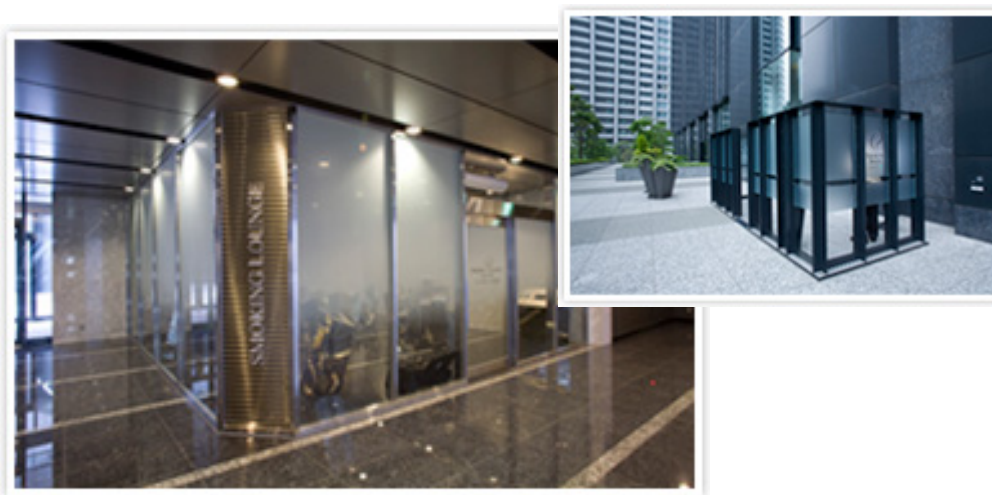
### 汐留住友ビル（東京都）

汐留の再開発地区に竣工したオフィス・ビルに、2つのスタイルの喫煙スペースが設置されました。

汐留駅と直結する地下1階には、ビルの稼働時間と併せ、朝5時～深夜24時まで利用可能な個室型の喫煙スペースが登場。インテリアとして携帯灰皿がディスプレイされているほか、モダンな灰皿&スツールが配され、利用者の好評を得ています。

地下1階のビルの脇には屋外型の喫煙スペースを配置。人でにぎわう汐留エリアのマナーの向上にひと役かっています。

(2009年4月設置)



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ②喫煙場所設置活動(オフィス)

#### 三菱ビル（東京都千代田区）

ビルの地下1階に、リフレッシュ・ルームと隣接する形で設置された喫煙スペースです。室内の色調を茶形でまとめたことで、落ち着いた雰囲気を醸し出しつつ、汚れが目立ちにくくなっています。

排気口が設置されている室内奥には、着席スペースを設置。喫煙者を室内奥へと誘導することで、室外への煙の漏れ防止に成功しています。床に、耐シガレット性のタイルを使用し、焼け焦げの発生を防止している点もポイントです。

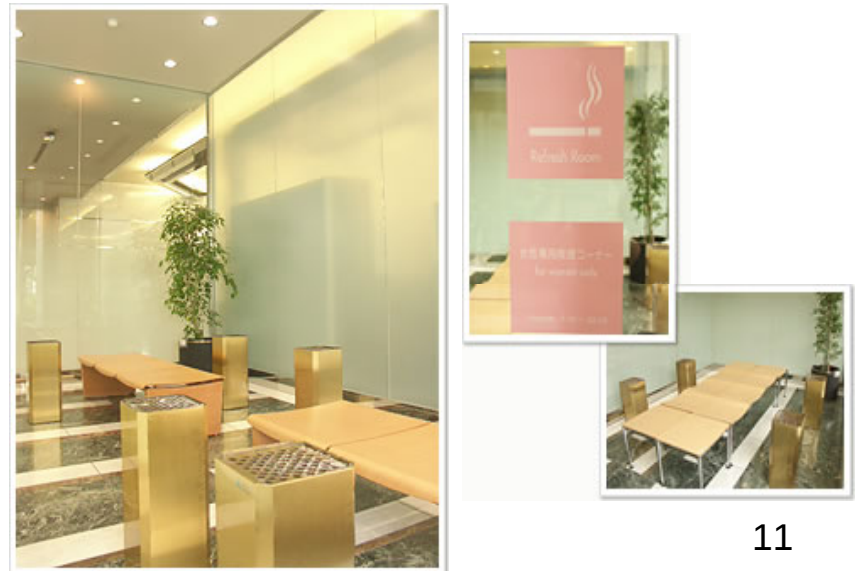


#### ワールドビジネスガーデン（千葉県千葉市）

1階のロビー・フロア内に、男女共用と女性専用の2カ所の喫煙スペースが設置されています。

ビルの外に設けられた喫煙スペースと併せ、利用される方のさまざまなニーズやシーンを考慮した造りになっています。

汚れ(ヤニ等)が付着しても掃除しやすい造りになっていたり、大理石を使用しているため、焦げ跡がつきにくくなっています。



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動 ②喫煙場所設置活動(商業施設)

### 阪急西宮ガーデンズ(兵庫県)

阪急西宮北口に直結する生活提案型のショッピングモール内に、9箇所の喫煙スペースが設置されました。

1階に3箇所、2階に2箇所、3階～5階に各1箇所ある喫煙スペースは、全てインテリアが異なり、屋上庭園内のスペースも含め、バリエーションも豊か。268店舗が集い、西日本最大級のスケールを誇る空間で、幅広い層の人々に利用されています。

(2008年11月設置)



### イオンレイクタウン(埼玉県)

“人と自然に「心地よい」”をコンセプトとし、「kaze」と「mori」の2つの街区で構成された日本最大のエコ・ショッピングセンター内に、喫煙スペースが設けられました。

“大人”をテーマとするトライアングル・モールの「kaze」には、フードコートを含み計7箇所、ビューティーゾーン&オートモール&ニューファミリー・ゾーンの3区画を要する「mori」には計4箇所の喫煙スペースが、それぞれ配置されています。

ウォーカブル(=歩き易い)・ユニバーサル(=誰にでもやさしい)・コミュニティ(=憩いの場となる)というキーワードととも合致した喫煙スペースの誕生が話題を呼んでいます。

(2008年10月設置)



# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ②喫煙場所設置活動(商業施設)

### イオンナゴヤドーム前ショッピングセンター

(愛知県名古屋市)

3階建ての店舗内に、計6カ所の喫煙スペースが設けられているほか、3カ所ある店舗の出入り口にもスタンド灰皿が設置されています。

館内の喫煙スペースには、分煙機を導入。ガラスの間仕切りが採用された室内は、見通しがよい上、清潔感が漂っています。



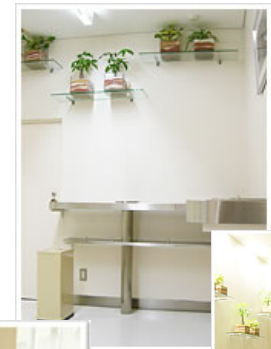
### 金沢フォーラス (石川県金沢市)

6階フロア「ダイニングリゾートKUUGO」に設置された喫煙スペースです。

食事の前後に利用されることが多いため、特に清潔感を重視した造りになっています。

喫煙スペース内部には、荷物を置ける棚が設置されています。

扉や灰皿、空調の設置位置は、排気機能や喫煙者の心理を考慮してレイアウトされています。



# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ②喫煙場所設置活動(商業施設)

### 港北東急（神奈川県横浜市）

ショッピング・エリアと専門店街の間＝ビルの中央部分に、2カ所の“SMOKING LOUNGE”が設けられています。

スタンド灰皿の脇には、腰を落ち着けられる“ヒップ・バー”を設置。間接照明やグラフィック・アートで構成されたスペースには清潔感も漂い、待ち合わせなどのシーンにも対応できるようになっています。



### たまプラーザテラスゲートプラザ (神奈川県横浜市)

たまプラーザ駅に直結するショッピング・モール内に設置された喫煙スペースです。2階のショッピング・フロア内に設けられています。

アート・イメージである“木漏れ日感”を取り入れたスペースには、落ち着いた色調の格子や、モザイク模様を施したガラス扉などが配置され、柔らかな光の陰影の中で、安らぎの時間が過ごせます。壁面には、軽く腰を落とせる“ヒップ・バー”も設置してあります。



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動 ②喫煙場所設置活動(商業施設)

### マリノアシティ福岡（福岡県福岡市）

福岡県福岡市の西のエリアにある都市型のリゾート&エンターテインメント施設「マリノアシティ福岡」に、“SMOKING LOUNGE”が設置されました。施設内の入り口の脇に1カ所と、敷地内の外構部に3カ所ある喫煙スペースのテーマは、すべて“海&波”。ウォーターフロントに位置する施設のイメージとも符号した、リフレッシュ空間となっています。



### ららぽーと柏の葉（千葉県柏市）

3階の屋外テラスの入り口に隣接して設置された、喫煙ラウンジです。曲線状につくられた内部には、テラスに面した大きな窓から光が入り、開放的な雰囲気になっています。

また、ラウンジ内には、館内情報を提供するモニターや、CDの視聴コーナーも設置。買い物の前後などにも気軽に利用することができます。



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動 ②喫煙場所設置活動(商業施設)

### ららぽーと横浜（神奈川県横浜市）

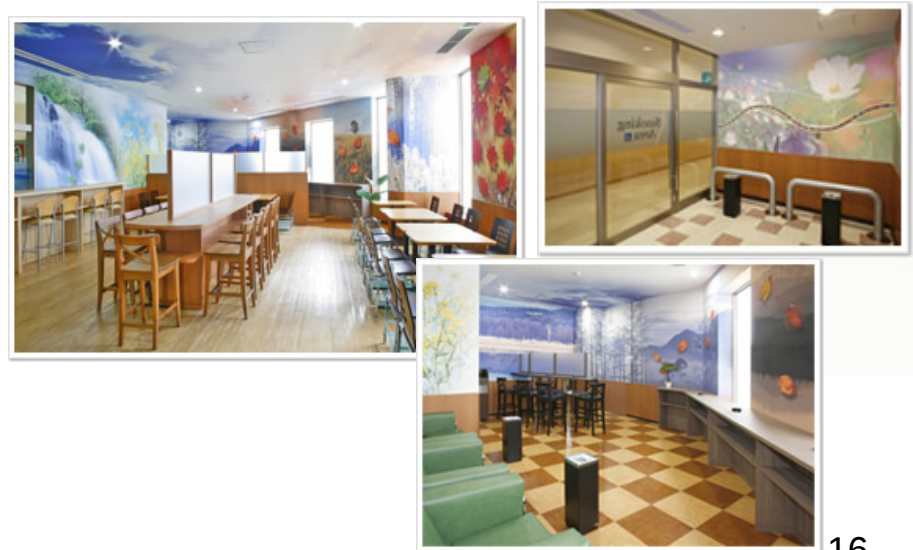
“ライフ・ウィズ・カルチャー ～物を買うだけでなく、豊かな時間の過ごし方を提案する～”をコンセプトとする、大型ショッピング・モールに設けられた喫煙スペースです。館内に5カ所ある喫煙スペースのテーマは、“環境とアート”。1室ごとに換気方式まで異なるスペースは、それぞれに特徴を持たせたグラフィックが採用され、汚れが目立ちにくくメンテナンスしやすい素材の採用や荷物棚など、利用者の視点に立ったさまざまな工夫がなされています。



### UNIMOちはら台（千葉県市原市）

“一日中楽しめるユニーク(=unique)な場”と、“すべての人に優しいユニバーサル(=universal)な場”をコンセプトとする、大型ショッピング・モール「UNIMOちはら台」に設けられた喫煙スペースです。

館内に6カ所＋屋外に1カ所ある喫煙スペースのテーマは、“四季の風景”。壁面には、日本の四季を彷彿とさせるアーティスティックなディスプレイが用いられ、利用者が開放感を感じられるような造りになっています。また、壁面には“フラワータイル”を使用し、花の香りでたばこのにおいを軽減させるさりげない試みもされています。



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ③分煙コンサルティング活動

#### 施設管理者による「受動喫煙防止の取り組み」の支援

- JTでは、2004年より社内に「分煙コンサルティングチーム」を設け、公共施設や商業施設、オフィスなど、各施設の特徴やそれらを利用される方々のニーズに応じた“分煙コンサルティング”を実施しています(2008年度1年間のコンサルティング実績 441件)。
- “たばこを吸わない方”に配慮した上で、“たばこを吸われる方”も満足できる分煙方法についての知見提供・提案・アドバイスを、無償で行っています。



## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ③分煙コンサルティング活動例(イベントホールの事例)

#### ■相談内容

イベントによっては、屋内喫煙場所周辺に人があふれ、通路全体に煙が広がっている。  
屋外にも喫煙場所はあるが、限られた休憩時間中に、喫煙者全員を広い敷地内の屋外の喫煙場所に誘導することは困難であることから、なんとか屋内の喫煙場所を改善できないか？

#### ■コンサルティングの流れ

- STEP1 JT分煙試験室にて、施設担当者とともに、デモンストレーションを実施
- STEP2 現地喫煙場所を訪問し、実際の使用状況を確認調査し、改善方法を施設担当者と協議
- STEP3 施設側にて、排気装置を設置
- STEP4 現地にて、スモークマシーンによる実験を行い検討
- STEP5 施設側にて、喫煙場所周囲にビニールカーテンを施工し、完成



(STEP1 JT分煙試験室)



(STEP5 完成)

ビニールカーテンの中が喫煙場所

#### ■結果

喫煙者をビニールカーテン内の喫煙場所に誘導することができ、排気設備により、通路全体に煙が広がることもなくなった。

## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ③分煙コンサルティング活動(オフィスの事例)

#### ■相談内容

社員向けの喫煙室からニオイが非喫煙エリアに流れて社員から苦情がきている。  
排気装置の追加など設備対応が困難であり、何か他に有効な解決法はないか？

(施工後)

#### ■コンサルティングの流れ

- STEP1 現地喫煙場所を訪問し、実際の使用状況を確認調査  
→喫煙室に向かう気流がないことが漏れの原因
- STEP2 喫煙環境改善の提案書を作成し説明  
(出入り口部の開口面積を狭めるご提案)
- STEP3 施設側が喫煙室入口にビニールカーテンを設置
- STEP4 施設管理者と出入口の風向・風速を測定し、十分な  
気流(0.2m/s以上)が担保されていることを確認

#### ■結果

「ニオイの漏れがなくなり、社員からの苦情もなくなった。」



ビニールカーテン

開口部

## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ④未来の分煙に向けた取組

#### ・「SMOKERS' STYLE COMPETITION」

- － たばこを吸われる方と吸われない方が共に快適に過ごせる環境の整備・普及を目指し、アイデアや空間作品を「新建築」※とともに募集しています。

※「新建築」  
建築専門の出版社「新建築社」が発刊する、  
建築家の間では最もポピュラーな雑誌



SMOKERS' STYLE  
COMPETITION 2009

第3回目を迎えた今回は“『人』を分けずに『煙』を分ける”のコンセプトのもと、2部門から分煙作品を募集。例年と同様に分煙の優れた実施例を競う作品例部門と併せ、アイデア部門では、東京都世田谷区・自由が丘の自由が丘緑道を仮定の舞台と定め、パブリック・スペースでの喫煙スタイルのアイデアを求めました。

#### SMOKERS' STYLE COMPETITION ～アイデア部門～

テーマは“パブリックスペースでの喫煙スタイル 人々の集う風景”。

自由が丘の南口緑道を題材に、誰もが利用できる公共エリアでの空間づくりのアイデアを募集しました。



最優秀賞受賞作品。時間帯や気候に応じて灰皿の数や場所を変えるなど、フレキシブルな発想が評価された。

# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ④未来の分煙に向けた取組



SMOKERS' STYLE  
COMPETITION 2009

作品例部門受賞作

★★★★ 最優秀賞

博多三井ビルリフレッシュルーム〈福岡県〉 横川順子(三井デザインテック)



写真提供：西日本写真協同・河野博之

“ワーカーに公平であること”をコンセプトに作られた分煙スペースです。

箱型になりがちな分煙スペースをL字型に区切ることで、喫煙者・非喫煙者の双方が閉塞感を感じて過ごすことができるようになりました。

通路の樹木をはじめ、スクリーンのプリントやイエローの壁面が、スペースの名称通りに癒しの効果を生み出しています。

★★★ 優秀賞

大日本印刷 DNP 五反田ビル〈東京都〉

長堀嘉一・権藤徹也・中田和也(日本設計)、  
荒井靖司(ランドスケープ)

オフィス・ビルの中央部に設けられたリフレッシュ・スペースに、喫煙スペースを盛り込んだ事例です。

喫煙スペースには、遠景をも見渡せるガラス張りのタイプと、階段上の吹き抜けに面したタイプの2種があり、いずれも非喫煙者とのコミュニケーションが図りやすいスタイルになっています。

写真提供：川澄建築写真事務所(左)  
日本設計・中田和也(右)



# はじめに 具体的な分煙環境整備活動

## ④未来の分煙に向けた取組



### SMOKERS' STYLE COMPETITION 2009

作品例部門受賞作

#### ★ 佳作 (2作)

##### natsume (大阪府)

平岡孝啓・平岡美香(平岡建築デザイン)

美容室の中央部に設置された喫煙スペースの事例です。  
鏡が効果的に使われているため、小さな喫煙室内に視覚的な奥行きがもたらされています。



##### トヨタ自動車事務本館 (愛知県)

小山裕康・吉田賢吾(トヨタ自動車)、  
浜田明彦・土屋潔(日建設計)

長年、ドアのない喫煙スペース作りに取り組んできたオフィスの事例です。  
ドアのない喫煙室は、空間面積を担保できない場合などに有効なアイデアとされています。

## はじめに 具体的な分煙環境整備活動

### ④未来の分煙に向けた取組

- 私たちが目指す最終的な分煙のカタチは「人を分けずに、煙を分ける。」ことです
  - たばこの煙、においをより完全にコントロールし、同じ空間であっても、たばこを吸う人も吸わない人も、たばこの煙やにおいを気にしないでいい、そんな空間を提供したいと考え、幅広い専門家と共同で研究開発に着手しています。

「SMOKERS' STYLE COMPETITION」2007年プロポーザル部門 最優秀賞のアイディアは、実際のカフェ設備として実現しました。

#### パラソルを利用した分煙アイデア



テーブルの上に設置されたパラソルを利用して煙の流れをコントロールすることで、分煙空間を作るアイデアです。

#### アイデアの導入事例



都内のカフェにて、この仕組みが分煙設備として実際に導入されています。

#### café STUDIO

東京都渋谷区神宮前4-31-10  
YM Square HARAJUKU 1F

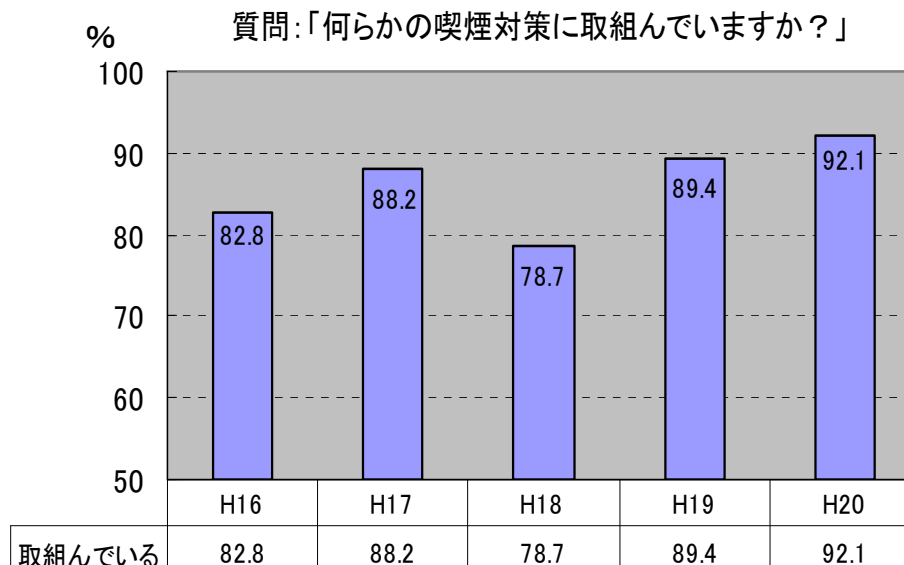
# はじめに まとめ

## 職場における受動喫煙防止対策の進捗状況

- 「平成20年度職場における受動喫煙防止対策に係る調査研究委員会 報告書」の記載
  - 「わが国の職場における喫煙対策の現状をみると、平成20年度に厚生労働省からの委託により中央労働災害防止協会が行った調査では、喫煙対策に取り組んでいると回答した事業場は92.1%に上り、・・・職場における受動喫煙防止への取組みは進みつつあります。」(同報告書「はじめに」より抜粋)

平成20年度厚生労働省委託事業「職場における受動喫煙対策に係る調査研究委員会」報告書（中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター）  
URL: [http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/jyodou\\_kitsuen.html](http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/jyodou_kitsuen.html)

### ・ 職場における喫煙対策の実施状況



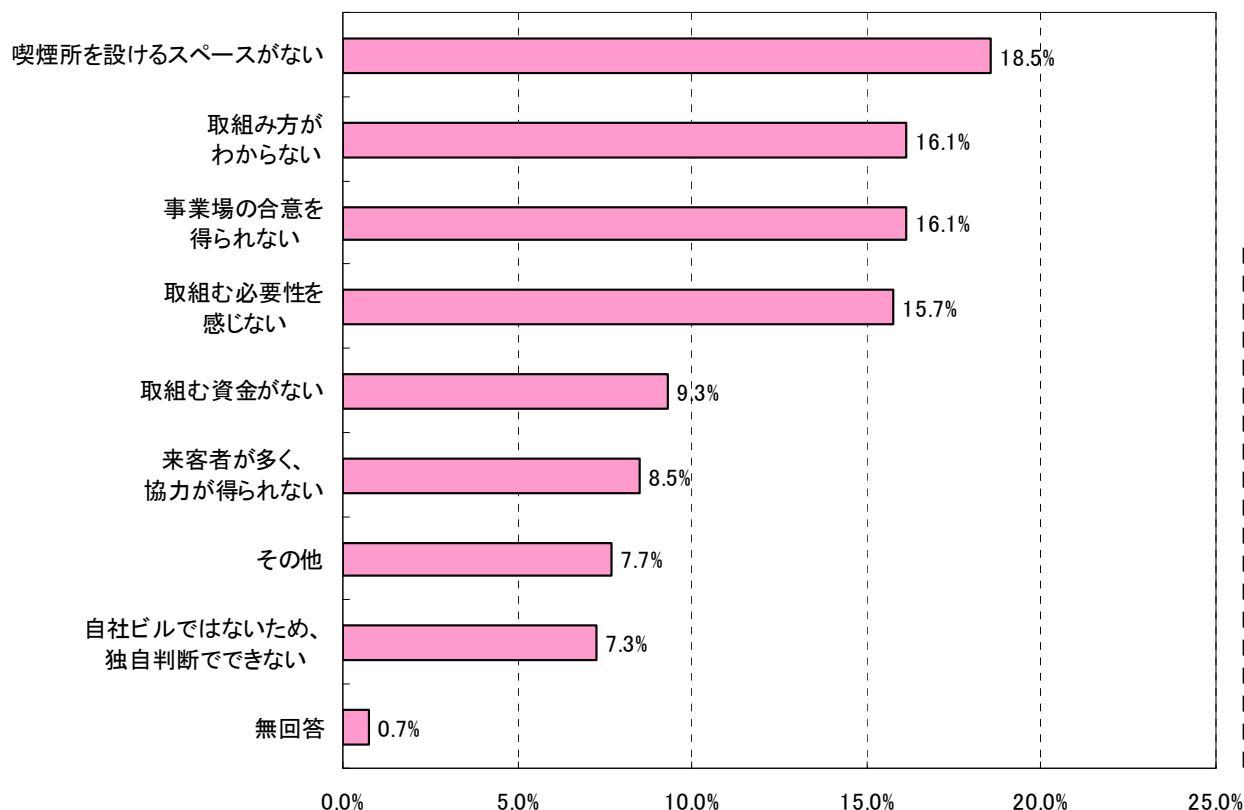
平成16年度～平成20年度厚生労働省委託事業「職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」※年度により調査名称は異なる  
(中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター)より作成  
URL: [http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/syokuba\\_kitsuen.html](http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/syokuba_kitsuen.html)

# 一般の職場での対策【参考資料】

## 職場の受動喫煙防止対策に取り組んでいない理由

### 喫煙対策に取り組んでいない理由

従業員300人未満の事業場



「職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」  
 対象： 5000事業場へ調査票を送付  
 （事業場の規模の割合は「10～49人」「50～299人」「300人以上」に対し4:4:2の割合で送付）  
 標本抽出法： 無作為抽出  
 調査期間： 2008年10月24日～2008年12月25日  
 有効回収数： 2369事業場（47.38%）  
 【内訳は鉱業1、建設業242、製造業509、電気・ガス・熱供給・水道業29、運輸・通信業140、卸売・小売業・サービス業948、その他486】

※設問「喫煙対策に取り組んでいない理由」（複数回答あり）  
 前問「何らかの喫煙対策に取り組んでいますか」という質問に対し、「取り組んでいない」と回答した者を対象としている。  
 （集計数：280事業場、うち10～49人の事業場数は163、50～99人の事業場は44、100～299人の事業場は41、300人～の事業場は32。なお本グラフはうち300人未満の事業場を抽出し作成した。）

平成20年度厚生労働省委託事業「平成20年度 職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」

（平成21年3月 中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター）より作図

URL： [http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/syokuba\\_kitsuen.html](http://www.jaish.gr.jp/user/anzen/sho/shiryo/syokuba_kitsuen.html)

# 一般の職場での対策【参考資料】 取組例

## ビニールカーテンの活用

- ・既設の天井換気扇を活用
- ・使用時には、ビニールカーテンにて煙およびニオイの拡散を防止



利用時（ビニールカーテンで仕切り）

天井換気扇



非利用時（開放）

← : 空気の流れ

# 一般の職場での対策【参考資料】 取組例

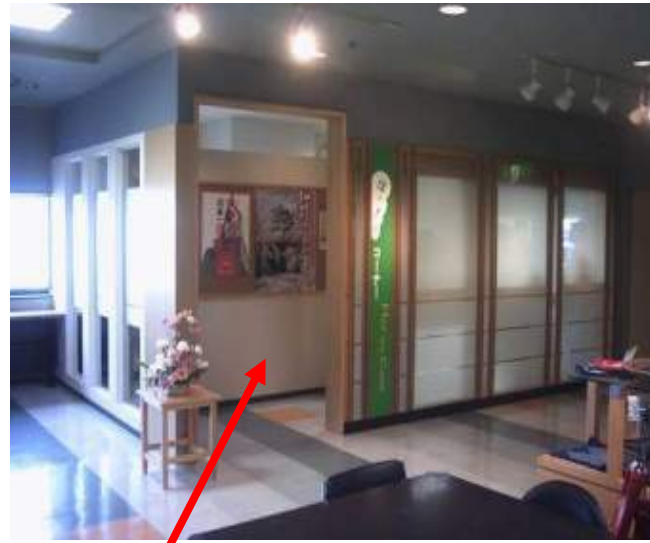
## パーティションの設置

- ・既存の自販機コーナーと排気を活用
- ・パーティションを設置し、吸われない方からの目隠しと室内からの煙やニオイの漏れを防止

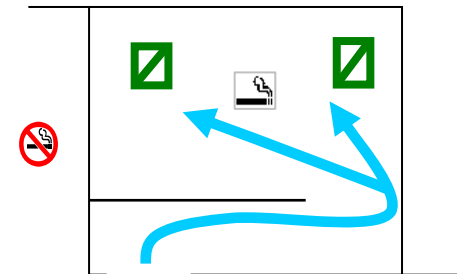
〈改装前〉



〈改装後〉



パーティション



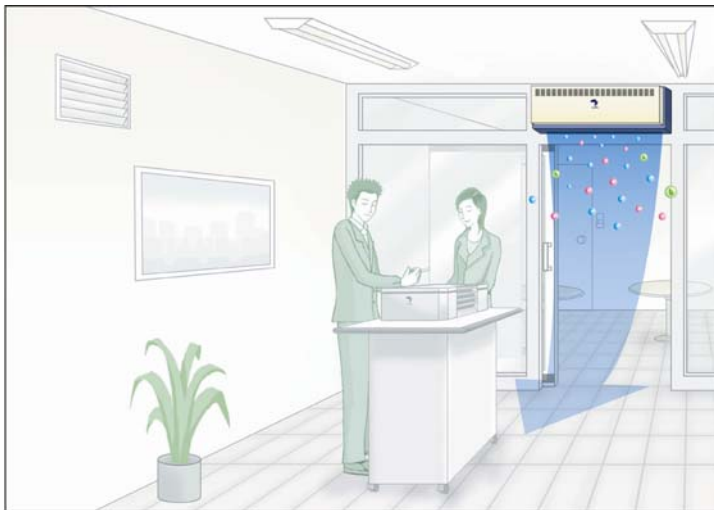
出入口

↗ : 空気の流れ  
☒ : 排気口

# 一般の職場での対策【参考資料】 取組例

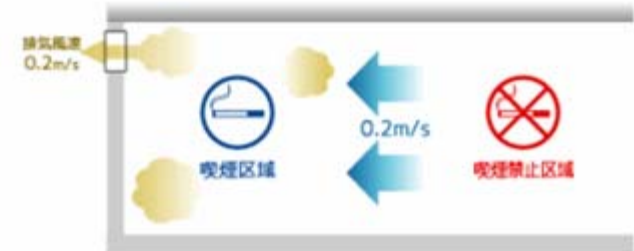
## エアカーテンの活用

- ・喫煙スペースからの煙やニオイの漏れを補助的に防止
- ・開口面積を狭小化させる効果があり、十分な排気風量が確保できない場合にも効果的

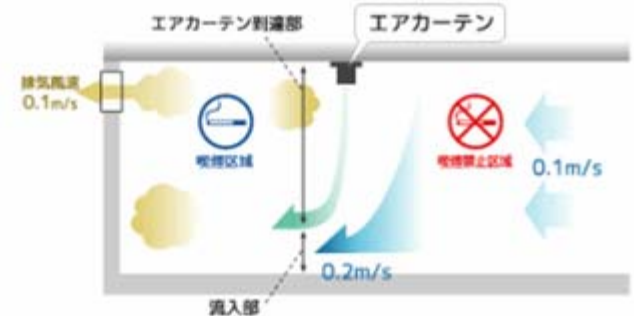


### 分煙の場合

- 1** 喫煙禁止区域（禁煙）から喫煙区域へ向かう気流の確保が必要です。  
例えば健康増進法では流入風速は $0.2\text{m/s}$ 以上でなければなりません。



- 2** エアカーテンを設置することにより、流入風速を約半分の $0.1\text{m/s}$ に抑えても同様の効果をもたらします。



株式会社トルネックス社website:

[http://www.tornex.co.jp/product\\_service/product\\_aircurtain.html](http://www.tornex.co.jp/product_service/product_aircurtain.html)

## 一般の職場での対策【参考資料】 取組例

### パーティション付き分煙機の設置

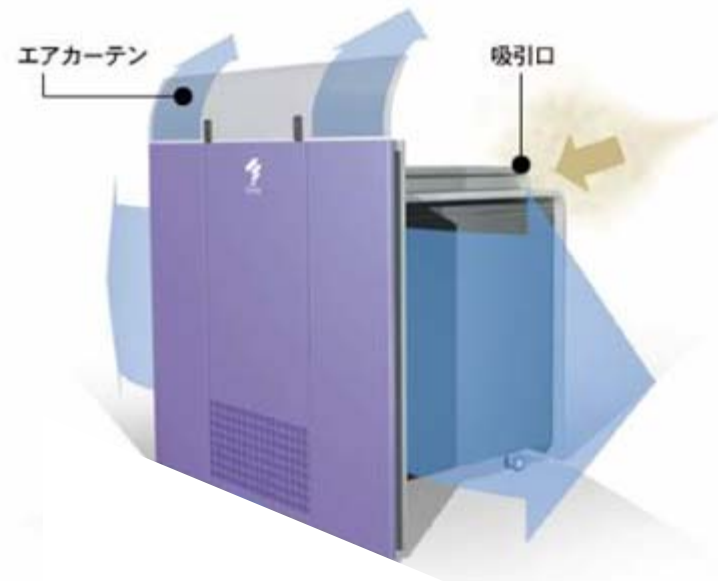
株式会社トルネックス  
トルネックスウイング



煙の拡散を防ぐエアカーテン一体式。

- ・カウンター型の分煙機とパーティションを、セットにしたタイプ
- ・室内のコーナー部に換気扇がある場合、その周囲に本体を設置することで、喫煙コーナーとして効果的な使用が可能

製品の特長



株式会社トルネックス社website:

[http://www.tornex.co.jp/product\\_service/kiryu\\_wing.html](http://www.tornex.co.jp/product_service/kiryu_wing.html)

# 一般の職場での対策【参考資料】 取組例

## 脱臭機能付空気清浄機の設置

日鉄鉱業(株)プラズマ脱臭分煙機  
”プラズマダッシュ”

- ・喫煙スペース、ブース内で排気が確保できない  
場合の煙やニオイの低減に効果的
- ・導入時のイニシャルコストが比較的安価



(プラズマダッシュスリム[プラズマダッシュの姉妹品]設置例)



施設のロビーに

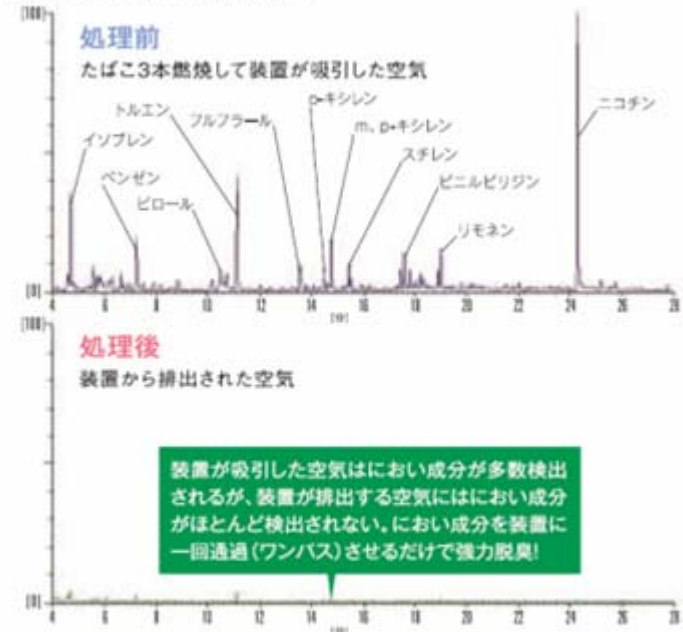


ホテル等のラウンジに

## データでみるプラズマダッシュの脱臭効果

● ガスクロマトグラフ質量分析装置によるにおい成分の測定

[クロマトグラム] TIC Y軸: 相対値 (%)



※クロマトグラムTICの説明

タバコ煙を主な構成成分に分離した図。

1成分が1つのピーク(山)で示され、右から左にガス化しやすい順に配列されています。ピーク高さはおよそ成分の含有比率に相当します。

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】

## 規制による経済影響を伝える報道

諸外国における喫煙場所規制の影響に関し、飲食店の売上減少や酒類の売上減少などの影響を伝える数多くの報道の一部

### ● アイルランド

“DIAGEO社はアイルランドでのビール販売が5%低下したと昨日発表。同社によると全面禁煙により顧客が自宅で飲食する傾向が高まったことによるとのこと”

The Irish Times 2005年9月2日

### ● 英国

“この夏中、リノベーション工事が各地で行われた。7月1日のデッドライン(全面禁煙)に向けて、適切な屋外エリアを作るため数百万ポンドの費用が費やされた”

Irish Post 2007年7月27日

“BII(英国パブ協会)およびFLVA(英国自営酒類販売店協会)加盟店2708軒を対象に行われた調査によれば、イングランドおよびウェールズのパブの売上は、喫煙場所規制導入後7.3%減少したという”

“BIIは、今後3、4年以内に5000軒のパブが廃業するだろうと予想している”

“FLVAのCEOのTony Payne氏は、「伝統的な労働者向けのパブは一番の打撃を受けた。屋外で喫煙者に対応するスペースのない店はとりわけである」と語った”

Publican 2007年12月17日

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】

## 規制による経済影響を伝える報道

諸外国における喫煙場所規制の影響に関し、飲食店の売上減少や酒類の売上減少などの影響を伝える数多くの報道の一部

### ● アメリカ

“経済学者のRobert FleckおよびAndrew Hanssen両氏は、25年間にわたりカリフォルニア州の267都市の四半期ごとのレストラン売上データを分析した”

“その結果、州による喫煙禁止措置の影響は約4%で、統計的に有意であった”

The Regional Economist 2008年1月号

### ● ドイツ

“ドイツホテルレストラン協会 (DEHOGA)によれば、喫煙禁止措置により人々が外食することが減り、2007年から規制適用を受けた店舗の15%は売上が約50%減少したという。”

Deutsche Welle 2008年1月14日

### ● フィンランド

“Finnish Hotel and Restaurant Associationの調査結果によれば、2007年夏にフィンランドで施行されたレストランの喫煙場所規制法により、食事よりも飲酒の比重が大きいパブやレストランでの売上がほぼ3分の1減少した。また15%のレストランで雇用が減少した”

Esmerk Finnish News 2007年12月28日付

## 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

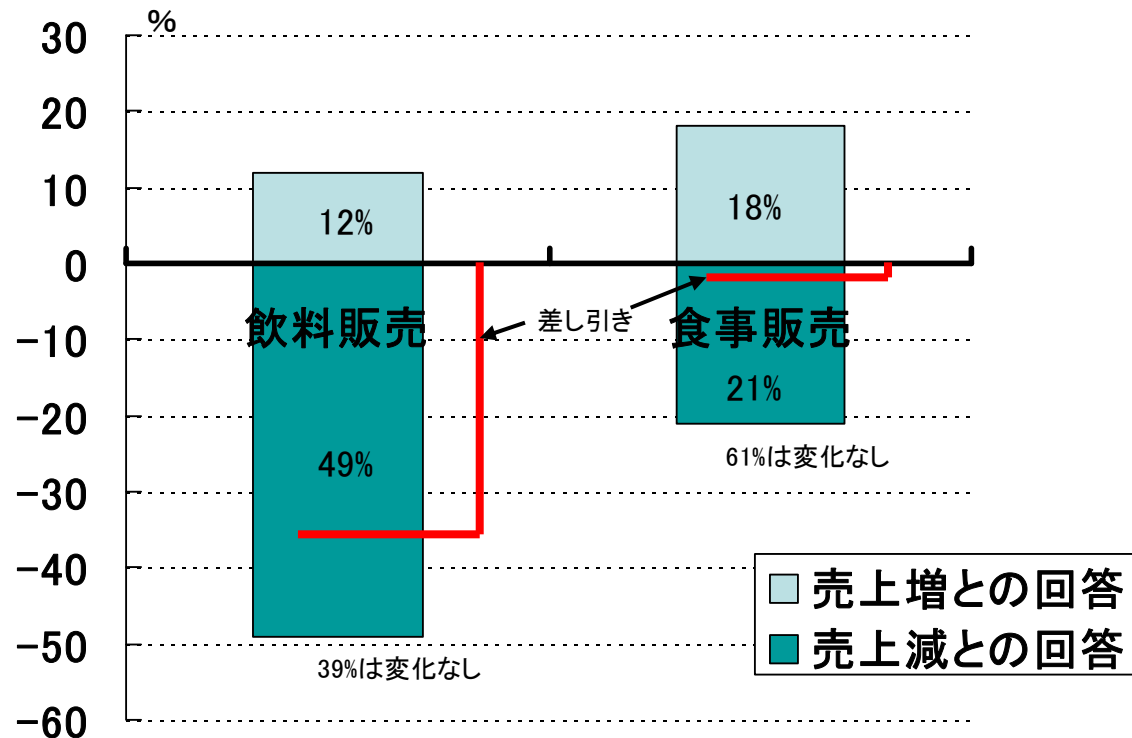
- 屋内喫煙禁止法の施行時期
  - イギリス
    - スコットランド・・・2006年3月
    - ウェールズ・・・2007年4月
    - 北アイルランド・・・2007年4月
    - イングランド・・・2007年7月
  - アイルランド
    - 2004年1月より施行

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

- 英国（スコットランド）
  - 酒類販売は減少、食事の販売へは影響はわずか

屋内喫煙禁止法施行後、お店の売上に変化はありましたか？

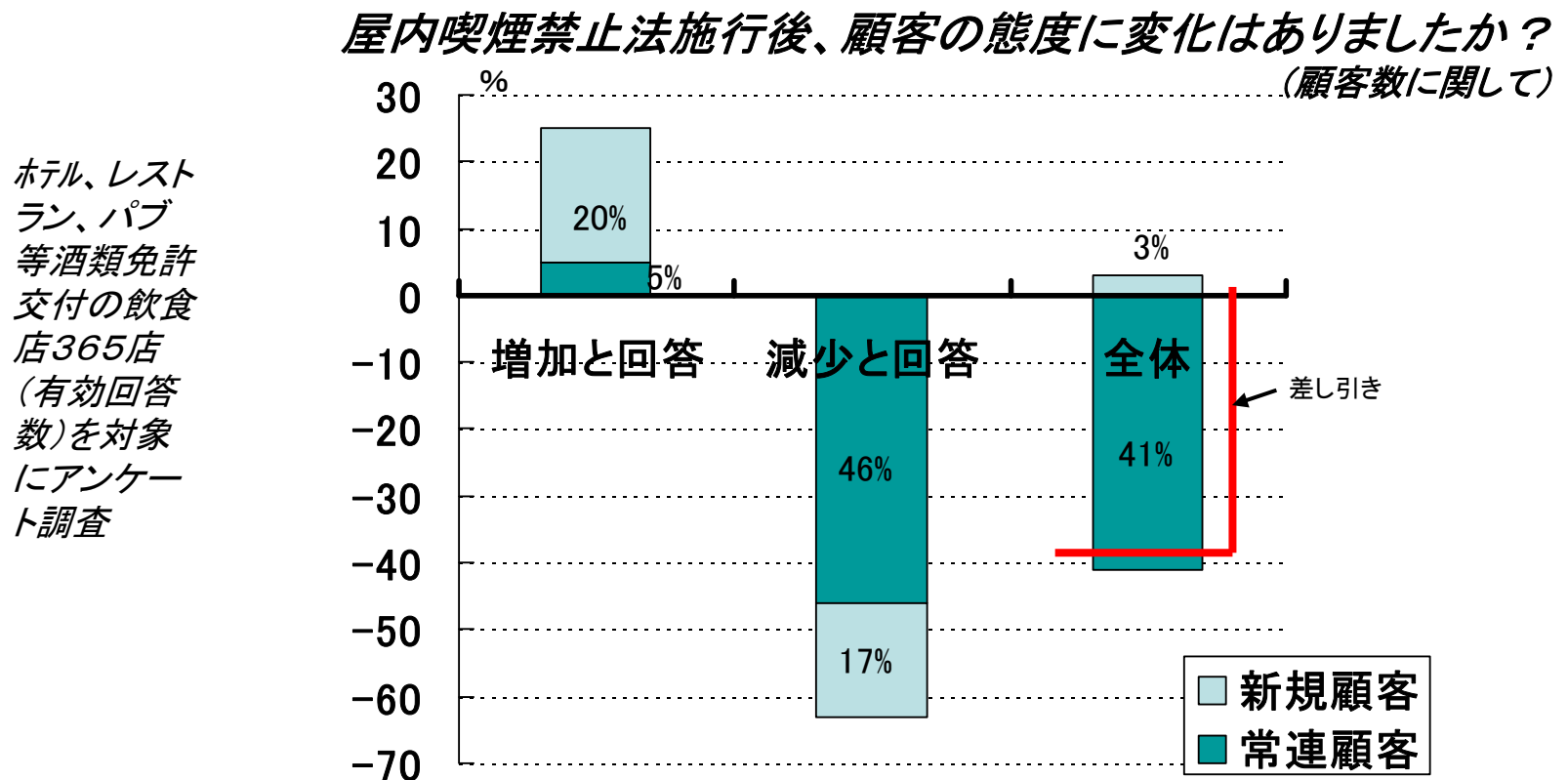
ホテル、レストラン、  
パブ等酒類免許  
交付の飲食店36  
5店(有効回答  
数)を対象にアン  
ケート調査



出典: 06年7月酒類免許業界調査報告  
スコットランド酒類免許業協会

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

- 英国（スコットランド）
  - 常連顧客の減に対し新規顧客増が伸びず、客足にも影響あり

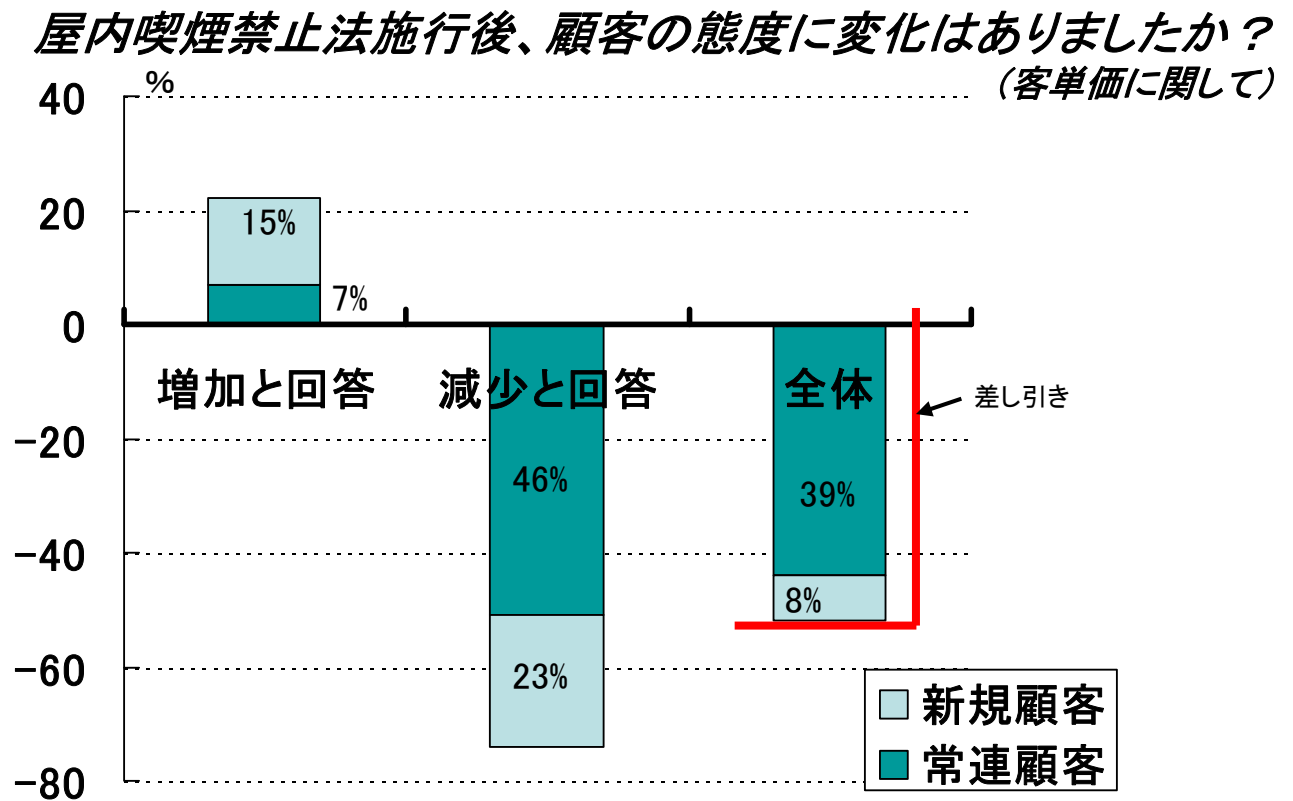


出典：06年7月酒類免許業界調査報告  
スコットランド酒類免許業協会

## 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

- 英国（スコットランド）
  - 顧客の消費支出にも影響あり

ホテル、レストラン、パブ等酒類免許交付の飲食店365店（有効回答数）を対象にアンケート調査



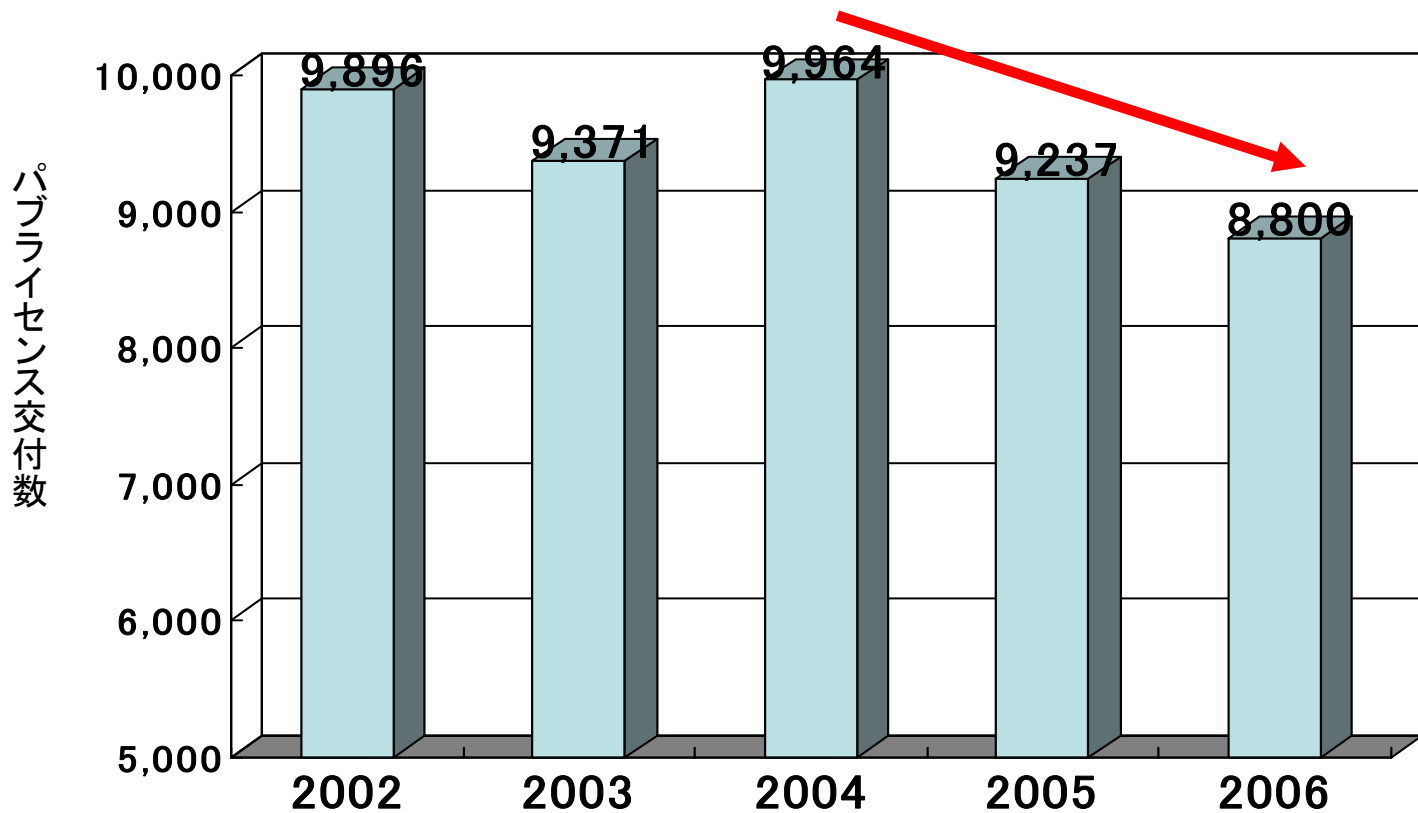
# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

- 英国における屋外喫煙場所確保のための設備投資競争の例



## 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 英国・アイルランドにおける屋内喫煙禁止の影響

- アイルランド
  - 屋内喫煙禁止以降パブライセンスの交付総数が減少



出典: アイルランド歳入委員会

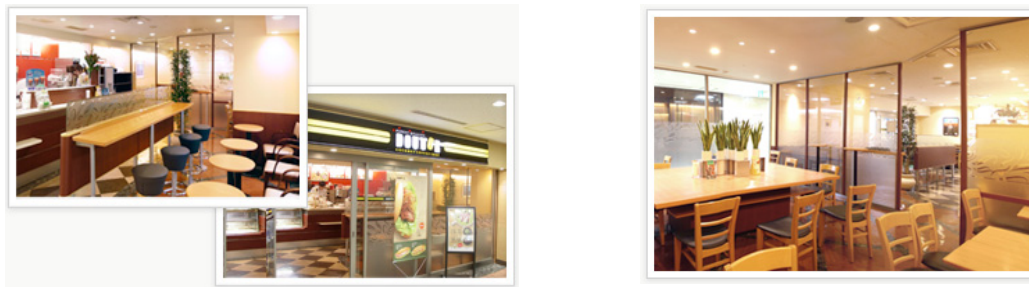
注: 2006年の数値は同委員会の記者発表に基づく速報概算値)

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 取組例

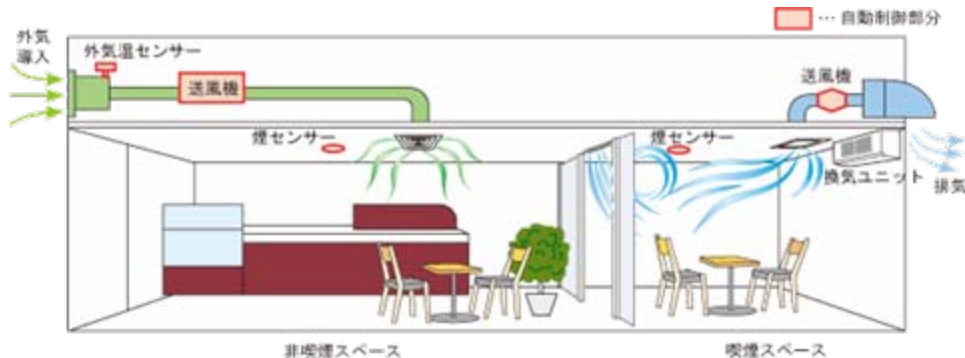
39ページ～41ページ省略

## 独自の分煙システムの設置(ドアなし)

セルフサービス形式のコーヒー・ショップのパイオニアとして、全国展開を進めるショップの分煙事例です。  
もともと店舗毎に応じて、さまざまなスタイルの分煙スペースが設けられてきましたが、近年では、より店舗内での分煙を徹底。  
独自の機器を開発・導入するなど、たばこを吸われる方と吸われない方の双方にとって居心地のよいスペースが作りだされて  
います。



「ドトールコーヒーショップ」の店舗で実施されている分煙事例イメージ  
(本分煙事例は「ドトールコーヒーショップ」全店舗に該当するものではありません)



天井に設置された煙センサーが店内の空気状況を監視し、換気風量を状況に併せて変化させることで、店内では一定の換気状態が保たれる。



喫煙スペースと非喫煙スペースの  
境界部に設置された  
“フリーズラインユニット”

# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】

## 取組例

### エアーカーテンの設置（ローパーテーションのみ）

#### EPICE CAFÉ CHEF'S KITCHEN

2009年3月26日に誕生した商業施設「Echika 池袋」にオープンしたビストロ・カフェです。

喫煙席エリアと非喫煙席エリアの間に“エアーカーテン”を導入し、壁の塗料に光触媒を用いることで、デザイン・コンセプトである“フランスの賑やかなマルシェ”のイメージを損なわない、明るく開放感のあるスペースを生み出すことに成功しています。



カウンター席側から見た喫煙スペースの様子。手前の刷りガラスの奥には、喫煙席にのみ設けられた座り心地の良いレッド・ソファが配されている。



### 分煙のポイント

喫煙テーブル18席と、非喫煙テーブル34席 & カウンター12席の間で、分煙空間を作り出しているのが“エアーカーテン＝空気の壁”。スペースを区切る白板の上部に設けられたこのシステムには、通常のエアーカーテンとは異なる独自の方式が採用されている。

一般的なエアーカーテンは天井部に設置され、上から下に空気を吹き出し、気流を制御することが多い。しかし、「EPICE CAFE」ではこれを逆に設置。喫煙席を取り囲むように設置されたエアーカーテンは下から上へと空気を吹き出し、そこから生じた上昇気流は喫煙席の天井中央部の排気設備へと流れ込む。これにより、喫煙席エリアには常にクリーンな空気が循環することとなり、両隣の非喫煙席エリアへの煙やニオイ漏れが防止される仕組みとなっている。



エアーカーテンの横に、さらに刷りガラスのパネルを設置することで、気流の調整がより強固に成されている。



非喫煙席側から見た喫煙席。遮蔽物が無いため、たばこを吸われる方と吸われない方の双方が、ゆったりとくつろぐことができる。

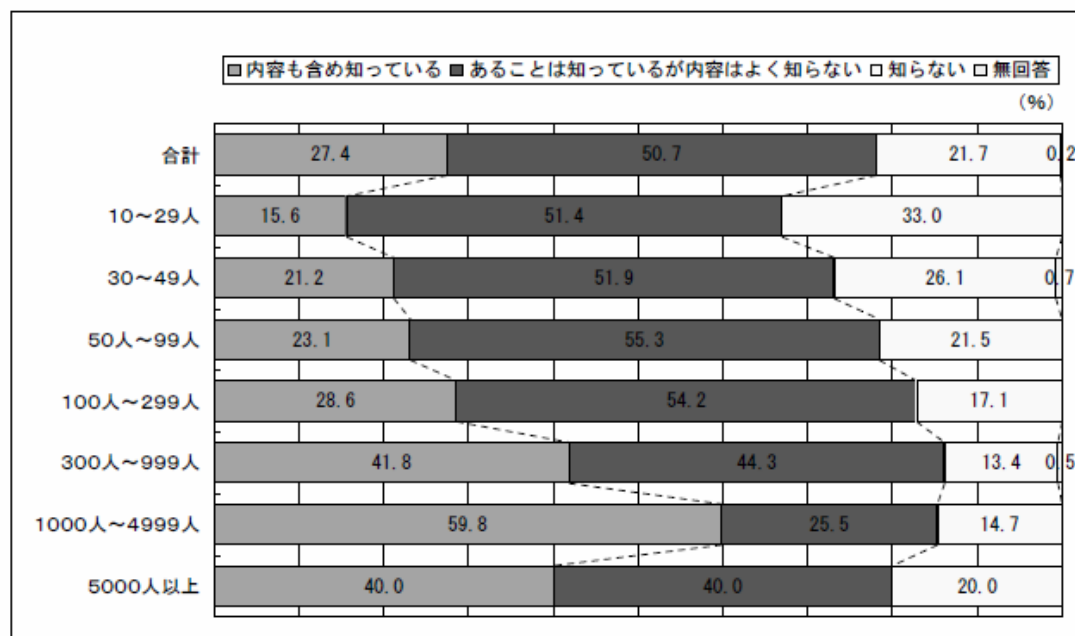
# 顧客が喫煙する職場での対策【参考資料】 取組例

44ページ～45ページ省略

# 国の受動喫煙防止対策に対する要望【参考資料】 「職場における喫煙対策のためのガイドライン」の認知率

問6. 「職場における喫煙対策のためのガイドライン」を知っていますか

| 件数<br>%       | 内容も含め知っています | あることは知っているが内容はよく知らない | 知らない        | 無回答      |
|---------------|-------------|----------------------|-------------|----------|
| 2369<br>100.0 | 650<br>27.4 | 1200<br>50.7         | 515<br>21.7 | 4<br>0.2 |



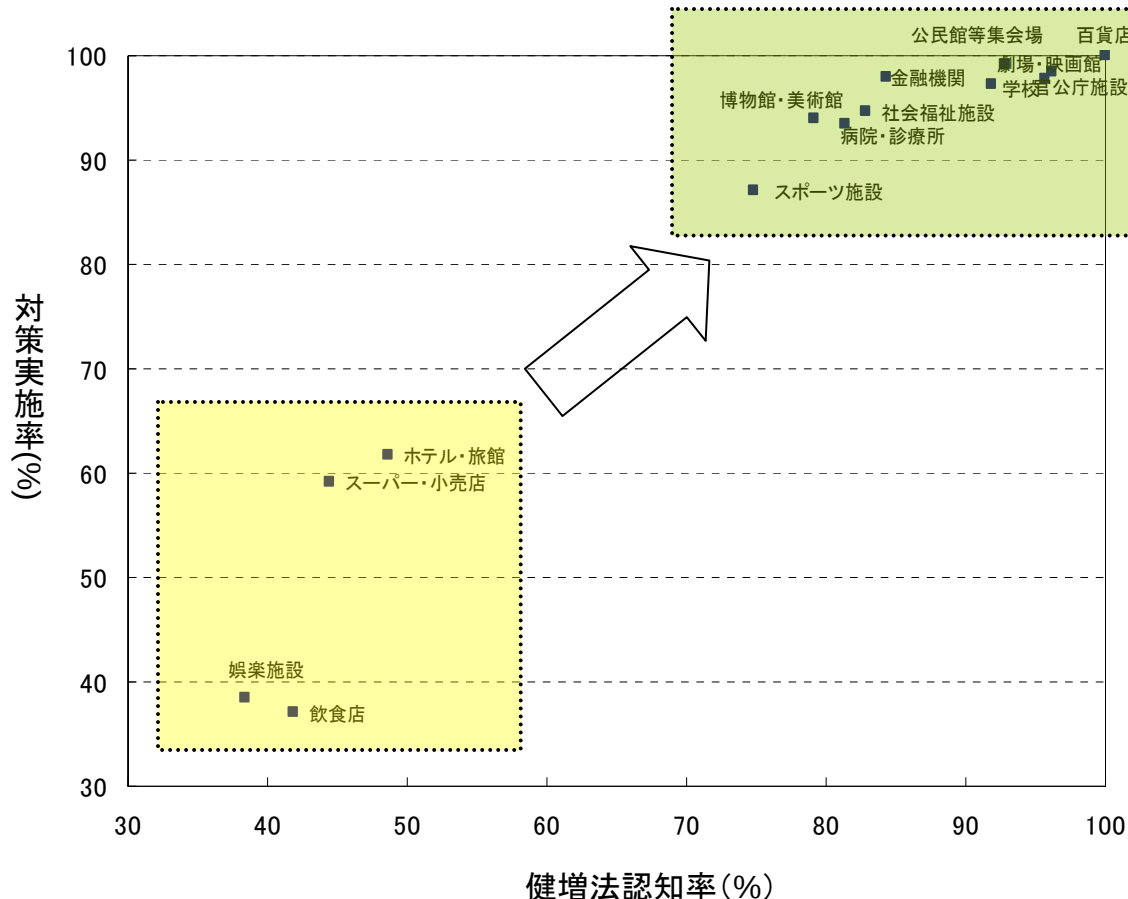
小規模事業場ほど、「職場における喫煙対策のためのガイドライン」について知らないと解答した事業場が多い傾向にあった。

「職場における喫煙対策の実施状況についての調査結果」  
対象： 5000事業場へ調査票を送付  
(事業場の規模の割合は「10～49人」「50～299人」「300人以上」に対し4:4:2の割合で送付)  
標本抽出法： 無作為抽出  
調査期間： 2008年10月24日～2008年12月25日  
有効回収数： 2369事業場(47.38%)  
【内訳は鉱業1、建設業242、製造業509、電気・ガス・熱供給・水道業29、運輸・通信業140、卸売・小売業・サービス業948、その他486】

# 国の受動喫煙防止対策に対する要望【参考資料】

## 受動喫煙対策における各施設の認知と実施

神奈川県「受動喫煙に関する施設調査」における  
健康増進法第25条(受動喫煙の防止)の認知度※1と  
受動喫煙防止対策の実施率※2



「受動喫煙に関する施設調査」

対象： 神奈川県内に所在する健康増進法  
第25条対象施設

標本抽出法： 無作為抽出

調査期間： 2007年10月17日～10月31日

有効回収数： 学校 149、スポーツ施設 139、  
博物館・美術館 115、公民館等集会所 112、  
劇場・映画館 93、ゲームセンター等娯楽施設 138、  
病院・診療所 123、老人ホーム等社会福祉施設 129、  
官公庁施設 132、金融機関 140、  
百貨店・デパート 15、スーパー・小売店 162、  
飲食店 146、ホテル・旅館 107

※1設問「あなたは健康増進法第25条で、学校、病院などの多くの人が利用する施設の管理者は、利用者の受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない、と定められていることをご存知ですか。」  
回答選択肢「知っている、知らない(今回の調査ではじめて知った)」

※2設問「貴施設における受動喫煙を防止するための対策状況を次の中から1つ選んでください」

回答選択肢「①敷地内を禁煙、②建物内を禁煙、③喫煙室や喫煙席、喫煙フロアを設置し、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにしている、④喫煙コーナーや喫煙席、禁煙席を設置しているが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れることがある、⑤昼食時間帯などの一定の時間帯は、禁煙にしている、⑥その他、⑦対策はしていない」

なお、本「施設調査」は、この設問以降①から⑥(何らかの対策をしている)と⑦対策はしていないとに分けて設問を設けているため、ここでは①から⑥と回答した施設の合計より「受動喫煙防止対策の実施率」を算出している

# 国の受動喫煙防止対策に対する要望【参考資料】

## コストイメージ

タイプ 個室型  
 室面積 5坪(CH2700)程度  
 換気方式 第三種換気(排気:ストレーツファンもしくは天井換気扇による建物内パイプシャフト 給気:ガラリ)  
 設置場所 一般オフィス基準階

| 工事概要   | 項目     | 仕様                 | 概算金額(円) |      |         |
|--------|--------|--------------------|---------|------|---------|
|        |        |                    | low     | high |         |
| 建築工事   |        | 鋼製パーティションの2面設置     | 700000  | ~    | 2500000 |
|        |        | 鋼製片引扉共             |         |      |         |
|        |        | その他の面は既存壁面の利用仕上げのみ | 150000  | ~    | 250000  |
|        |        | 仮設 2000            | 32000   |      |         |
|        |        | 床仕上げ工事             | 80000   | ~    | 160000  |
|        |        | ダクト配管工事に伴う天井撤去復旧工事 | 120000  | ~    | 350000  |
| 設備工事   |        | ストレーツファン又は天井付け換気扇  | 100000  | ~    | 200000  |
|        |        | 区画外配管              | 200000  | ~    | 450000  |
| 電気工事   |        | 電源工事 20000         | 100000  | ~    | 480000  |
|        |        | 動力配線工事 40000       |         |      |         |
|        |        | 照明工事 40000         |         |      |         |
| 防災設備工事 |        | 消火器 20000          | 100000  |      |         |
|        |        | 非常照明 70000         |         |      |         |
|        |        | 火災報知設備 2000        |         |      |         |
| 備品     |        | 灰皿<br>什器(ベンチ程度)    | 58000   | ~    | 158000  |
| 経費     |        | 試運転調整 25000        | 100000  |      |         |
|        |        | 運搬 50000           |         |      |         |
|        |        | 現場管理費 25000        |         |      |         |
| 小計     |        |                    | 1740000 | ~    | 4780000 |
|        |        | 諸経費 10%            | 174000  |      | 478000  |
| 合計     |        |                    | 1914000 | ~    | 5258000 |
|        | ※オプション | 分煙機                | 約500000 | ~    |         |
|        |        | 脱臭機                | 150000  | ~    | 2100000 |



喫煙室イメージ